



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しく下さい。

■組立て上のお願ひ

■オペレーターの取付け (品種によって組立て順序が変わります。)

- ・チェーン式オペレーター本体は、サッシ本体を躯体に取付けた後、ガラスを入れる前に取付けてください。
- ・滑車は、当社指定品を使用します。(別売り)
- ・ボールチェーンは、当社指定品(別売り)を3m以上で使用してください。(押出し窓は2m以上)
- ・この説明書は、右ハンドル用で説明しています。左ハンドルの場合は開・閉の回転が逆になります。このため、連動シャフトの回転方向および、チェーンの継ぎ目の位置が反対となります。

■ガラスの取付け

- ・後付けビードは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ※後付けビードは当社指定品を使用してください。
- ・ガラス寸法はダンボール又は、カタログをご覧ください。

■組立てねじ一覧表

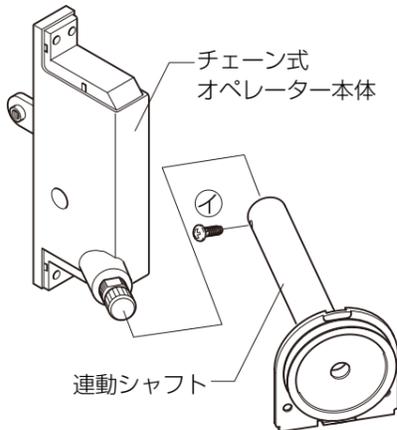
①	②
滑車(別売り)内梱包品	滑車(別売り)内梱包品
十字穴付きナベ小ねじ M5×8	皿小ねじM4×8
③	④
トラス小ねじM4×6	ナベ小ねじM4×16

■組立て順序

■チェーン式オペレーターの取付け【オーニング窓・横すべり出し窓(オペレータータイプ)の場合】

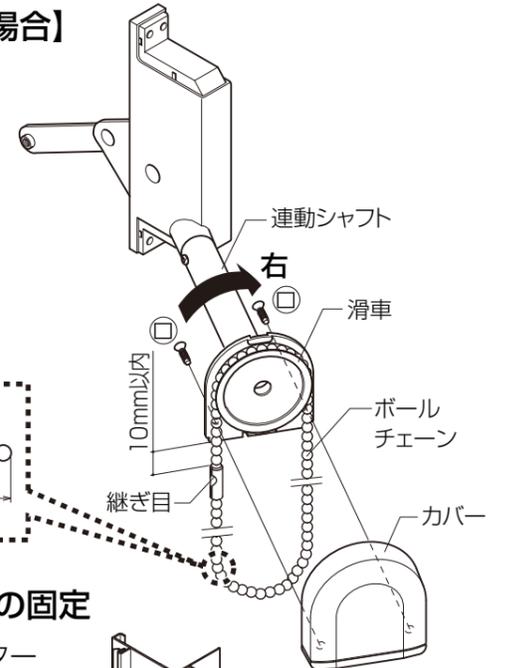
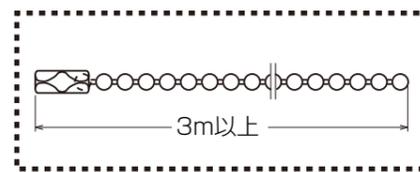
①連動シャフトの取付け

- オペレーター本体に、連動シャフトを①十字穴付きナベ小ねじで固定します。
- ※緩み・がたつき防止の為、ねじは2.0N・m{20kgf・cm}~3.5N・m{35kgf・cm}のトルクで強く止めてください。



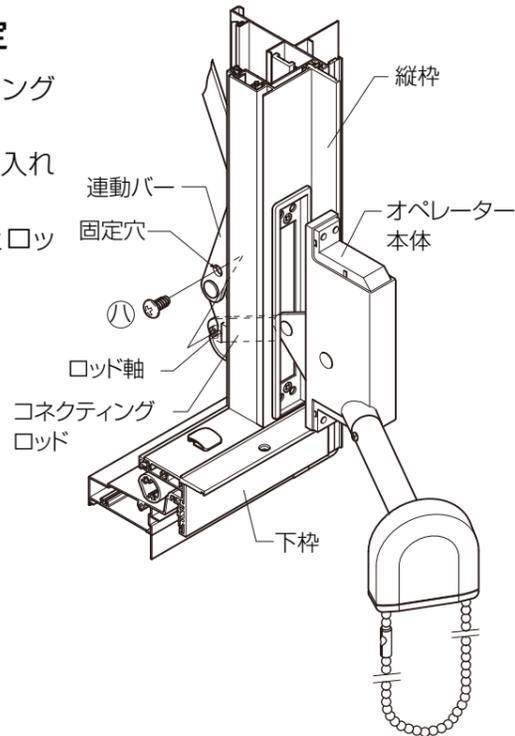
②チェーンの取付け

- ①連動シャフトを右に止まるまで回します。
- ②ボールチェーンの継ぎ目を右図の位置にして滑車に巻付けます。  
※ボールチェーンは、必ず3m以上にして下さい。チェーンが短いと継ぎ目が滑車に当たり、全閉できません。
- ③カバーを②皿小ねじで固定します。



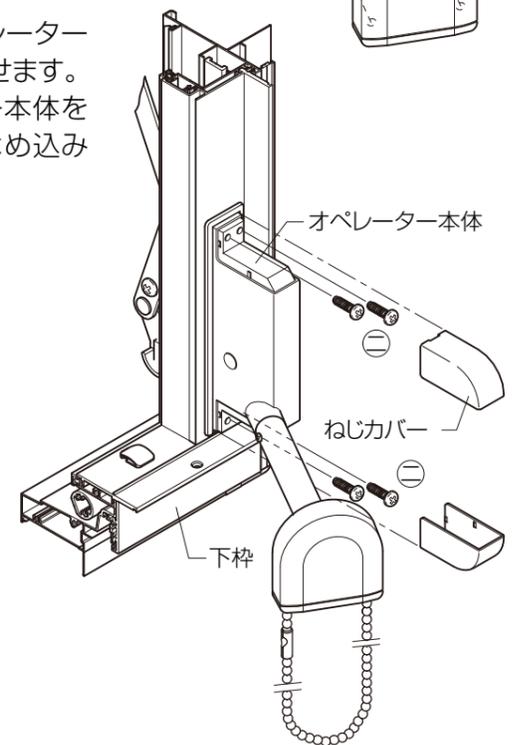
③連動バーとロッド軸の固定

- ①縦枠の切欠き穴にコネクティングロッドを差込みます。
- ②連動バーの固定穴にロッド軸を入れます。
- ③③トラス小ねじで連動バーとロッド軸を固定します。



④チェーン式オペレーター本体の固定

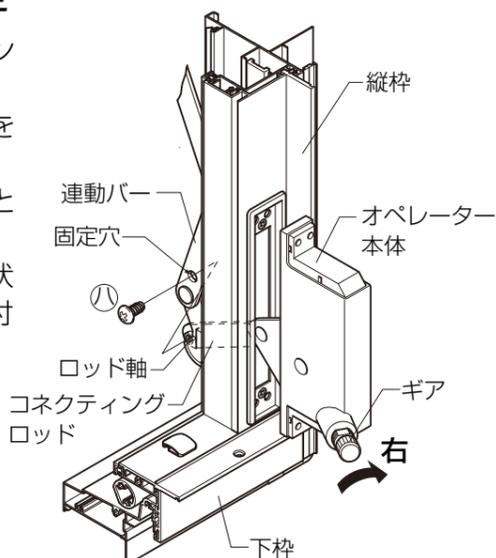
- ①チェーンを巻戻しながらオペレーター本体と縦枠の固定位置を合わせます。
- ②④ナベ小ねじでオペレーター本体を固定し、次にねじカバーをはめ込みます。



■チェーン式オペレーターの取付け【押出し窓の場合】

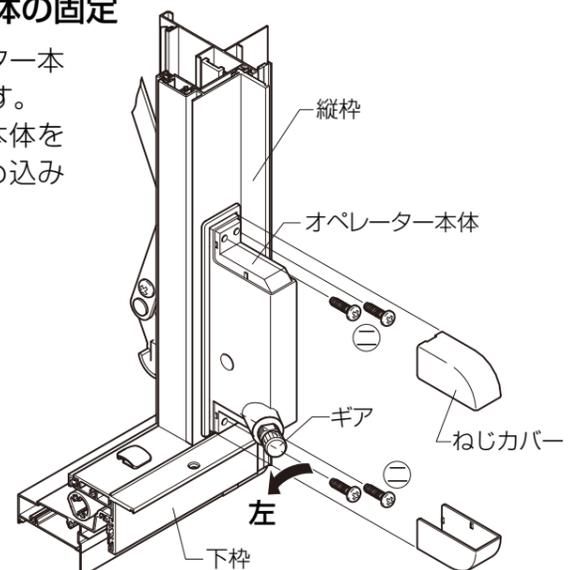
①連動バーとロッド軸の固定

- ①縦枠の切欠き穴にコネクティングロッドを差込みます。
  - ②連動バーの固定穴にロッド軸を入れます。
  - ③③トラス小ねじで連動バーとロッド軸を固定します。
- ※ギアを止まるまで右へ回した状態で、オペレーター本体を取付けてください。



②チェーン式オペレーター本体の固定

- ①ギアを左へ回しながらオペレーター本体と縦枠の固定位置を合わせます。
- ②④ナベ小ねじでオペレーター本体を固定し、次にねじカバーをはめ込みます。

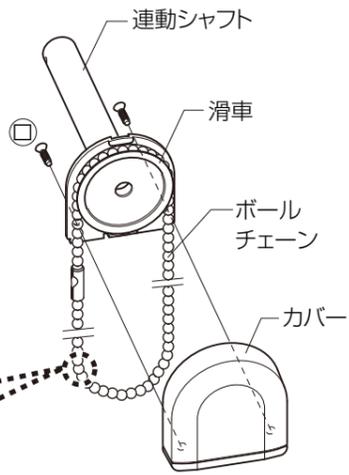


### 3 滑車の組立て

①滑車にボールチェーンを巻付けます。

※ボールチェーンは、必ず2m以上にしてください。チェーンが短いと継ぎ目が滑車に当たり、全閉できません。

②カバーをⓐ皿小ねじで固定します。

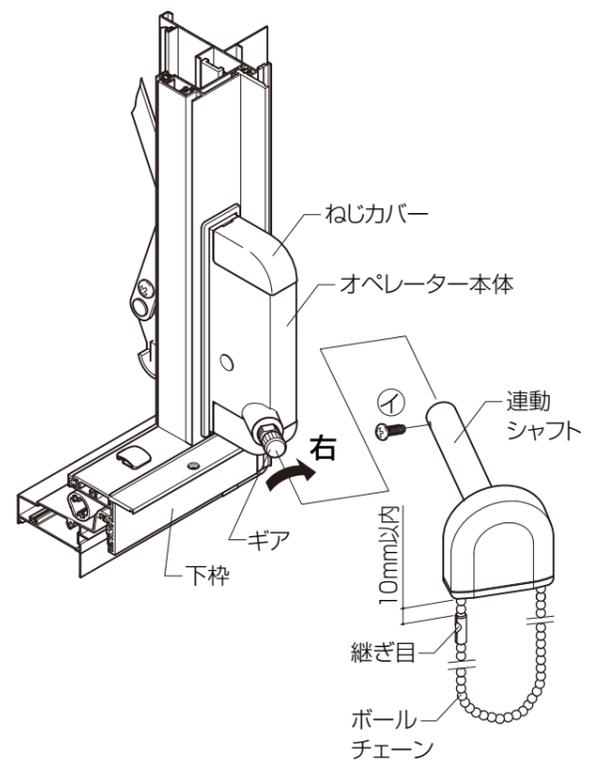


### 4 滑車の取付け

①滑車を使用し、ギアを止まるまで右へ回して障子を全開にします。(滑車を使用しないと全開にならない場合があります。このとき、ねじ止めする必要はありません。)

②①で使用した滑車を、いったん外し、ボールチェーンの継ぎ目を右図の位置にしてから、オペレーター本体に連動シャフトを、①十字穴付きナベ小ねじで固定します。※緩み・がたつき防止の為、ねじは2.0N・m{20kgf・cm}~3.5N・m{35kgf・cm}のトルクで強く止めてください。

※必ず、障子を全開の状態にして取付けてください。全開の状態を取付けしないと、障子が全開できません。

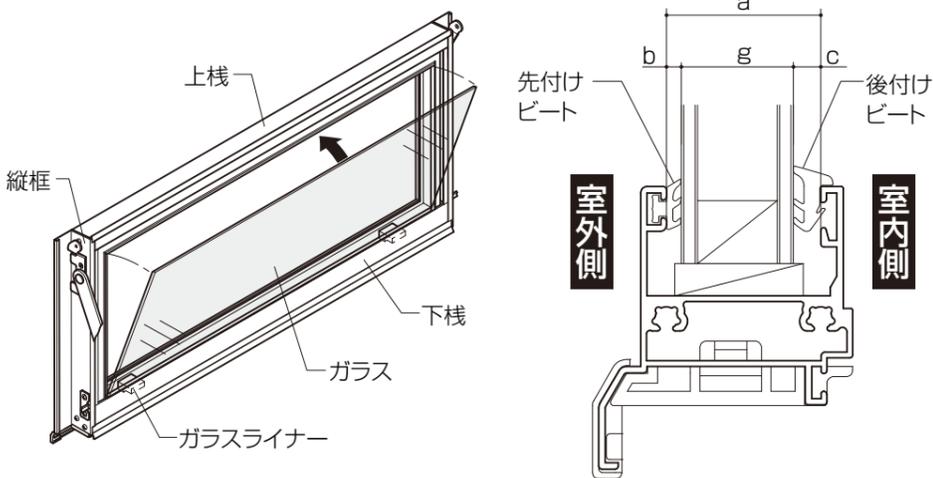


### ■ガラスの取付け

#### 1 ガラスの入れ方

①下枠のガラスライナーの上にガラスをのせ、図のように立て起こします。

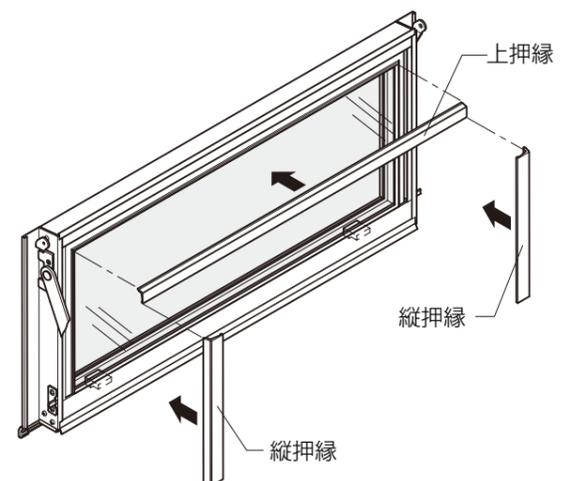
②左右の縦枠とガラスのすき間を同じになるように調整します。



#### 2 押縁の固定

①上押縁を入れ、後付けビードで仮固定します。

②左右の縦押縁を入れ、後付けビードを四方にまわします。



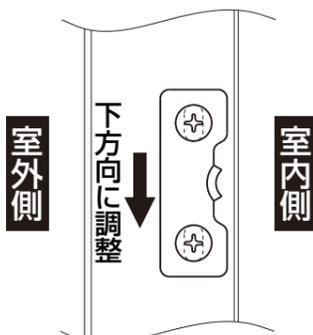
### ■ガラスビード一覧表

SG (単板ガラス) a=14	デュオPG (複層ガラス) a=24		シンフォニー (複層ガラス) a=29		先付けビード(b)		後付けビード(c) (別売り)
ガラス厚(g) (mm)	ガラス厚(g) (mm)	ガラス構成例	ガラス厚(g) (mm)	ガラス構成例			
2	12	3-6-3	-	-	3	H	9
3	13	3-6-4	18	3-12-3	3		8
4	14	3-6-5 4-6-4	19	3-12-4	3		7
5	15	4-6-5	20	3-12-5 4-12-4	3		6
6	16	3-6-6.8 5-6-5	-	-	3		5
6.8	17	4-6-6.8 5-6-6	22	3-12-6.8 5-12-5	3		4
8	18	5-6-6.8 3-12-3	23	4-12-6.8	3		3

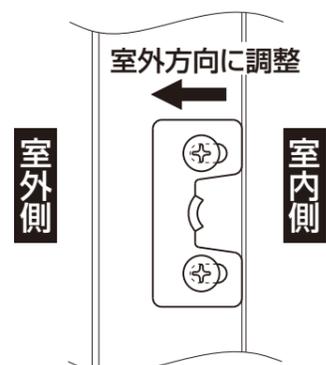
### ■ロック調整方法 (オペレーター・ガラス取付け後)

●障子の引き寄せがあまり場合は、  
框に付いている左右のロックを右  
図の要領で調整してください。

●ロックピンA  
(最下段以外)



●ロックピンC  
(最下段)



※サイズにより取付けがない  
場合があります。